

# 障害者や高齢者に合う車両改造を!

## 道内初の専門店誕生

「イフ」内藤社長  
仲間たちも支援 介護経験生かし



体が不自由な人向けの福祉・介護車両への改造、購入、アドバイスなどを行う道内初の専門店、「イフ」(内藤孝孝社長(35)、帯広市西23北2)が23日、開業した。障害者や高齢者の個々の体の能力、家の構造などに合ったきめ細かな車両改造を進める。義母が寝たきりの障害者で、自宅で介護してきた経験を持つ内藤社長が念願の起業にこぎつけ、友人の障害者アスリート福嶋孝宏さん(29)、東京の専門メーカーなどが全面的にバックアップする。(横田光俊)

高齢化社会を迎え、介護車両の購入・改造希望を持つ人は多いが、具体的なノウハウを持つ専門店はこれまで道内になかった。内藤さんは帯三条高卒業後、自動車チューンアップ業のHKS北海道サービスタウンに勤務、レース車などの改造を行ってきた。同居する義母が脳こうそくで寝たきりになり自宅で介護。その経験から、自動車改造の腕を生かして福祉車両専門店を設立した。内藤さんは福祉住環境コーディネーター、福祉用具専門相談員の資格も取得。福祉車両開発・製造大手の有限会社インパクト(東京)の取扱店となり、友人の下肢障害の

福祉車両改造専門店「イフ」を開業した内藤社長(右手前)と木戸ロッキー(左手前)とインパクトの石井部長(中央後方)。

高年齢化社会を迎え、介護車両の購入・改造希望を持つ人は多いが、具体的なノウハウを持つ専門店はこれまで道内になかった。内藤さんは帯三条高卒業後、自動車チューンアップ業のHKS北海道サービスタウンに勤務、レース車などの改造を行ってきた。同居する義母が脳こうそくで寝たきりになり自宅で介護。その経験から、自動車改造の腕を生かして福祉車両専門店を設立した。内藤さんは福祉住環境コーディネーター、福祉用具専門相談員の資格も取得。福祉車両開発・製造大手の有限会社インパクト(東京)の取扱店となり、友人の下肢障害の

チェアスキーヤー福嶋孝宏さんは「自分に合った福祉車両への改造で旅行、スポーツなど生活を楽しくする。会社でガレージは障害者用トイレなども完備し、長年の仕事仲間木戸ロッキー(33)がスタッフになった。福祉車両への改造は手動運転装置で約20万円から、介護用回転シート装着で約25万円からなどオーダーメイドながらも格安だ。スキー事故で下肢障害を負った福嶋さんは「生活する上で福祉車両は不可欠だが、十勝では病院にも何の情報もなかった。専門的アドバイスは助かる」と語り、内藤社長は「女性の障害者、お年寄りにも対応できるきめ細かい配慮を」と意気込む。同社を支援するインパクトの石井深井、営業

部長は「自分に合った福祉車両への改造で旅行、スポーツなど生活を楽しくする。会社でガレージは障害者用トイレなども完備し、長年の仕事仲間木戸ロッキー(33)がスタッフになった。福祉車両への改造は手動運転装置で約20万円から、介護用回転シート装着で約25万円からなどオーダーメイドながらも格安だ。スキー事故で下肢障害を負った福嶋さんは「生活する上で福祉車両は不可欠だが、十勝では病院にも何の情報もなかった。専門的アドバイスは助かる」と語り、内藤社長は「女性の障害者、お年寄りにも対応できるきめ細かい配慮を」と意気込む。同社を支援するインパクトの石井深井、営業



方面公安委員会認定第1号  
エムシー  
さん 31-1999

### 豊頃の湧洞沼

## 氷下から遺体発見

### 釣り中に転落の男性か

23日午後5時40分ごろ、豊頃町湧洞の湧洞沼で、釣りに来ていた男性が、不明になり、同日夜の捜索で見つからず、豊頃町湧洞が4日午前3時、氷下から遺体発見。現場は道道湧洞線の周回道路から約1キロ先。2人は23日午前7時、同沼付近に釣りに

### 原告側の請求棄却

## 清水特養ホーム派遣職員訴訟

【清水】町が旧町立特養ホームで社会福祉法人清水旭山学園から派遣職員を受け入れていたのは職業安定法などに違反するとして、地域福祉を考える清水ネットワークの太田久夫副会長ら4人が高簿渡清水町長と同法人に2485万3809円の派遣費用などの返還を求めた住民訴訟(原告代理人・阪口剛弁護士)で、釧路地裁の判決は23日、原告の請求を棄却、訴訟費用を原告負担とする判決を言い渡した。原告側は町施設で同法人の派遣職員を受け入れ

